

近現代演習(004)「東方問題／アメリカ合衆国の発展」

2-3 東方問題

問 1. 【正文選択】ギリシア独立戦争およびエジプト=トルコ戦争

①イギリス・フランス・ロシアの支援を得て、ギリシアが独立を達成した。

※1. 英仏露は[1. 東地中海]への進出を狙ってギリシアを支援。

※2. イギリスは[2. バイロン]が参戦！ フランスは画家の[3. ドラクロー]が「シオの虐殺」でトルコによるギリシャ人抑圧に抗議。

②ロシアはカトリック教徒の保護を口実としてギリシア独立戦争に干渉した。

※ロシアは[4. 正教会]なのでカトリック教徒保護はおかしい。

③エジプト太守のレザー=ハーンがオスマン帝国に対して反乱を起こした。

※1. レザー=ハーンはイランにおいて第一次世界大戦後にカザール朝を倒して[5. パフレヴィー朝](1925～79)を樹立した人物。

※2. エジプト=トルコ戦争におけるエジプト太守は[6. ムハンマド=アリー]。ギリシア独立戦争でトルコを支援したのに報酬がキプロス島とクレタ島のみだったので[7. シリア]領有を要求した。

④2度にわたるエジプト=トルコ戦争に際し、ロシアはエジプトを支援した。

※1. ロシアは南下政策のために[8. トルコ]を支援した。エジプトを支援したには[9. フランス]。

※2. イギリスは第一次エジプト=トルコ戦争でトルコへの支援を拒否したが、フランスがエジプト進出を図るとトルコに接近して領土保全策に転じた。

※3. イギリスはロシアが第一次エジプト=トルコ戦争でトルコと結んだ[10. ウンキヤル=スケレッシ条約](ロシア軍艦以外のボスフォラス・ダーダネルス海峡の通行禁止)を破棄させて南下政策を阻止し、フランスのエジプト進出の妨害にも成功したので[11. パーマストン外交]の勝利と呼ばれる。

問 2. 【誤文選択】クリミア戦争

④ロンドンで講和条約が結ばれ、ロシアの南下政策は挫折した。

※クリミア戦争の講和条約はパリ条約である。受験のパリ条約は3つあるので識別が必要。

[12. 1763]年	[13. 1783]年	[14. 1856]年
南無三イギリス大勝利！	悩みの種はアメリカ独立	一夜ゴムつけクリミア戦争
七年戦争	アメリカ独立戦争	クリミア戦争
仏⇒英；カナダ、ルイジアナ東部 西⇒英；フロリダ	英がアメリカ独立を承認 英が米にルイジアナ東部を割譲	トルコの独立と領土保全 黒海の中立化

問 3. 【正文選択】露土戦争後のベルリン会議

①サン=ステファノ条約にイギリス・オーストリアが反発したため開催された。

受験にはベルギーの[15. コンゴ]領有を契機としたアフリカ分割をめぐるベルリン会議も出題されるので注意。

②ボスニア・ヘルツェゴビナがロシアの管理下に置かれた。

※ロシアではなく[16. オーストリア]。青年トルコ革命の時に併合され、WW I の引き金となる。

③ブルガリア・セルビア・ルーマニアの独立が承認された。

※ブルガリアはサン=ステファノ条約で[17. ロシアの保護国]とされたが、ロシアが南下できでしもうので問題となり、[18. オスマン帝国主権下での自治国]となり領土も縮小された。

④イギリスがオスマン帝国からマルタ島の行政権を獲得した。

※マルタ島でなく[19. キプロス島]。マルタ島はイギリスがナポレオンから奪いウィーン会議で領有が承認された。

2-4.アメリカ合衆国の発展

問 1. 合衆国の西漸運動

○ア) [20. カリフォルニア] (第 11 代 ポーク政権)

※ 1. [21. 米墨戦争] (1846~48)…メキシコとアメリカの領土問題が戦争に発展し、アメリカが勝利。カリフォルニアを割譲させた。獲得した年に金鉱が発見された。

※ 2. 戦争による領土転移なので併合ではない。併合とは、国際法上、これまで自国に属していない領域を、国家が一方的行為によって自国の領域とすること。

※ 3. 合衆国の西漸運動で併合されたのは[22. テキサス] (南部真ん中)と[23. オレゴン] (地図の左上)である。

○イ) [24. ミシシッピ以西のルイジアナ] (第 3 代 ジェファソン政権)

・ [25. ナポレオン] が ハイチ の独立運動を鎮圧する戦費のため売却。

○ウ) [26. フロリダ] (第 5 代 モンロー政権)

・ [27. スペイン] から買収…フロリダは 1763 年のパリ条約でイギリスに割譲されたものの、独立戦争でイギリスが敗れたため(スペインも参戦していた)、1783 年に再びスペイン領になっていた。

問 2. 【誤文選択】 アメリカと奴隷

③問題解決のため、黒人解放奴隷をアフリカに送還する運動が起き、アフリカ東岸 にリベリア共和国が建設された。



※ 1. リベリアはアフリカ[28. 西岸] である。

※ 2. 1822 年以降、アメリカ植民地協会の援助で入植した黒人解放奴隷が 1847 年に独立を宣言した共和国。国名は「自由 (liberty)」、首都名モンロヴィアは入植当時のアメリカ大統領モンローにちなんでいる。

問 3. 【誤文選択】 南北戦争

② 民主党 のリンカン大統領は、北部産業資本の権益を代表して合衆国の統合を断固維持するため、戦争に踏み切った。

※ 1. 南北対立の争点

地域	経済	州の政策	国家形態	支持基盤・指導者
北部	29. 保護貿易	自由州の拡大	国家統合	[30. <u>共和党</u>] リンカン
南部	31. 自由貿易	奴隷州の拡大	州の分離	[32. <u>民主党</u>] ジェファソン=デヴィス

※ 2. リンカンの奴隷解放宣言は[33. 外交上の意味合い] からとらえる必要がある。

・南部と経済的に深い関係にあるイギリスが南部を支援できないように、[34. 内外の世論を操作するため]、奴隷解放宣言を出した。